



「学びの多様化学校」を整備 ～令和7年 生駒市議会（第5回）定例会に補正提出～

不登校児童生徒が増加する中、教育支援機能の強化を目的として「学びの多様化学校※」を令和9年4月（予定）の開校に向けて、「幸楽」（生駒市北新町3-1）の施設に整備します。

※「学びの多様化学校」とは…不登校児童生徒の実態に配慮した特別な教育課程を編成して教育を実施する必要があると認められる場合、学校教育法施行規則等により、特定の学校において教育課程の基準によらずに特別な教育課程を編成することができる学校です。

■ 整備の趣旨

本市においては、これまで「子どもの居場所・学び支援室（のびのび、いきいきほっとルーム）」や「校内サポートルーム」の設置、フリースクール等との連携、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる支援など様々な不登校児童生徒の社会的自立に向けた取り組みを進めてきました。

しかしながら、不登校児童生徒は増加傾向にあり、支援体制が急務となっていることから、今回、さらに学びの観点から子どもたちや保護者の選択肢を増やすため、徒歩圏内に駅や図書室、ホールなどの公共施設が充実しており、まち全体が学びの場となる、生駒駅北口の現幸楽の施設に「学びの多様化学校」を整備します。

本市の不登校児童生徒状況（長期欠席者（年間30日以上）のうち病気、経済的理由を除くもの）

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
小学校（人）	26	43	61	56	59	104	119	157
中学校（人）	112	103	121	119	137	156	147	177
計	138	146	182	175	196	260	266	334

■ 教育支援機能の集約

令和9年4月（予定）に現幸楽の施設を活用して「学びの多様化学校」を開校するとともに、現在教育支援施設にある「教育相談室」「ユースネットいこま」を同建物に移転します。

■ 事業費

・委託料（設計） 1,664万5千円

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市教育指導課（課長 花山） ☎0743-74-1111（内線2700）

教育総務課（課長 山本）（内線2650）